

二次評価結果

※二次評価は、各実施計画の平成29年度実績に対する担当課の自己評価結果の妥当性について、市民委員による外部評価を実施したものです。

体系	実施計画(取組内容)	二次評価結果			自由記載 □意見 ■質問 ○資料要求 (文字は3. 妥当ではない)理由として書かれたコメント)
		A	B	C	
柱1 施策①	1 円滑な中核市への移行の推進	8	0	1	<p>□1 一般市民に周知がきちんとされたらどうか？</p> <p>□2 市報や窓口のパンフレット等による説明の強化が必要。</p> <p>□3 中核市への移行は県との調整、例規等の整備で体制的には完了したが、市民生活の何が変わったかなど、市民への広報に関する記載が見当たらないが、どうなっているのか？保健所の設置だけ？！</p> <p>□4 これからますます大変かもしれませんが、大きな可能性があると思います。頑張ってください。</p>
	①鳥取・因幡定住自立圏共生ビジョンによる取組みの推進 ②連携中核都市圏の形成 ③連携中核都市圏ビジョンによる取組の推進	9	0	0	<p>□1 現状の整理と目標の見直しが必要。</p> <p>●2 鳥取・因幡定住自立圏共生ビジョンの資料がほしい。</p> <p>□3 連携事業の数が成果指標となっているが、事業の内容など質的な評価も必要ではないのか？</p>
	①シテイセールス戦略プランの策定 ②鳥取市地域ブランド創出・活用方針の見直し ③シテイセールス戦略プラン(「ISQのあるまち」)に基づく取組み推進	7	0	2	<p>■1 地域ブランド力を指標にしている以上、順位が落ち続けてBはない。他の入込客数など別の指標はどうか？</p> <p>□2 地域ブランド力調査の結果が下降傾向なのに、進捗度が「概ね順調」とは言えないのではないか？取組みの中身もロゴやキャッチコピーばかりで、中身が伴っていないので当然の結果だと思う。</p> <p>□3 「SQ」という表現は、それに込められた意味が市民へ伝わらないうらいののではないかと考えます。</p> <p>□4 クレドカード作成はともにもいいと思うのですが、シテイセールス強化はスピードアップすべしと思います。資源が活かされているのかは疑問に思います。</p>
	4 鳥取砂丘・いよば温泉郷を核とした観光ブランドの確立	7	2	0	<p>□1 設立後の動きが市民や会員企業にも見えない。</p> <p>□2 麒麟のまち観光局の現時点での状況を知りたい。商品は？企業か市の天下り先ではないのか？(にはならないか？)</p> <p>■3 年度別計画にある「誘客ターゲットとKPIの設定」はどうなったのか不明。</p>
	79 すごい！鳥取城キャンペーンの実施	8	1	0	<p>□1 事業実施は困難であるように思われる。</p> <p>□2 鳥取城キャンペーンとして実施する内容が、瓦スポンサーの募集だけで良いとは思えない。</p> <p>□3 進捗度はEくらいかと。</p>
	5 ①都市計画マスタープランの見直し ②立地適正化計画の策定	8	1	0	<p>□1 この理由での、計画策定の延期は適正なのか？</p> <p>□2 まちなか居住への誘導とありますが、都市部からの移住希望者は田舎暮らしを求め、自然に近い住居を好みます。人により古民家だったりそこそきれいな住居だったり希望は様々ですが、移住定住者を求める鳥取県としては、逆走する施策ではと思っています。移住を希望のご家族で、家を建てたいと思った土地がすべて「市街化調整区域」だったため、大変落胆されたという方に会ったこともあります。</p>
柱1 施策②	6 利便性が高く効率的な生活交通網の構築	7	0	2	<p>□1 公共交通の再生は喫緊の課題であるのに、その中心となる生活交通会議が年に3回しか実施されないのでは、いつまでたっても改善されない。スピード感が欠けている。あるいはこの程度の取組みでよいと思っているのか？</p> <p>□2 評価はDかなと思います。お客様の乗っていない路線バスをよく見かけます。高齢化の進む中、本来的ニーズを見つめていただきたいと思っています。</p> <p>■3 乗合いタクシーの利用状況は？</p>

二次評価結果

※二次評価は、各実施計画の平成29年度実績に対する担当課の自己評価結果の妥当性について、市民委員による外部評価を実施したものです。

体系	ID	実施計画(取組内容)	二次評価結果			自由記載 □意見 ■質問 ○資料要求 (太字は「3. 妥当ではない」理由として書かれたコメント)
			A	B	C	
柱1 施策③	7	鳥取市協働のまちづくりガイドラインの策定	8	0	1	<p>□1 H29→H30以降への延期が「C:やや遅れている」という感覚が理解できない。</p> <p>□2 成果指標を0か1かではなく、段階ごとに%で示すべきではないか。</p> <p>□3 地域住民の声をより反映させることは当然必要だが、それでも完成時期を延期せずに完成させる努力をしてほしい。重要なガイドラインの2年間の延期は遅すぎる。</p> <p>□4 若い人が自治会に参加しない時代になりつつあります。参加したくなる自治会、分業なのかもしれない。趣向形なのか、何がいいのだろうかと思います。</p>
	8	地区公民館の活用の基本方針の策定	7	1	1	<p>□1 H29→H30以降への延期が「C:やや遅れている」という感覚が理解できない。</p> <p>□2 成果指標を0か1かではなく、段階ごとに%で示すべきではないか。</p> <p>□3 地域住民の声をより反映させることは当然必要だが、それでも完成時期を延期せずに完成させる努力をしてほしい。重要なガイドラインの2年間の延期は遅すぎる。</p> <p>□4 使わせていただくための条件はクリアしているのに公民館を使わせてもらえない、という地域の不満の声があがっていますが、こういう声がなかなか拾ってもらえないことが、若者の地域行事離れの原因でもあるのでは？と考えます。小さな声も拾える工夫が出来ればいいなと思います。</p>
	80	道路アダプト制度の推進	8	1	0	<p>■1 興味深い取り組みだが、H30年度以降の取り組みはどうなるのか？</p> <p>□2 広報ツールの多様化が必要では？</p>
	10	学校施設での省エネ活動の推進による学習環境の改善	8	0	1	<p>□1 Dが妥当かと。目標のスピードが分からないうちが、一年かけてこの結果はないだろうと思う。スピードアップを望みます。</p> <p>□2 とても良い取り組みだと思います。</p>
柱1 施策④	11	①市有施設におけるコンセンション方式導入の検討 ②指定管理者制度活用ガイドラインの見直し	8	0	1	<p>□1 達成度はCくらいかと。外部委託による公の負担軽減から人件費軽減ができれば、本当に必要な事業への助成ができるのではないかと考えます。今後の発展を望みます。鳥取は人が種やがでとてもいいところですが、しかしサービス業が発展しないのは競争がないからだと思います。</p> <p>●2 外部委託等推進方針の資料がほしい。</p> <p>□3 進捗度の設定が適切だと思いました。もう少しスピード感があっても…。</p>
	12	市立保育園国民営化ガイドラインの見直し及び第2次民営化計画の策定	7	2	0	<p>□1 成果指標目標と、第二次計画の削減数が一致せず分かりにくい。</p> <p>□2 施設の絶対削減数は、需要や鳥取市の目指すまちづくりの方針と一致しているのか？</p> <p>□3 多様な保育サービスの提供とありますが、「本当の多様性」になっているか今一度考えていただきたい。人数や形態だけではありません。「子育て王国」となりながら、「保育の多様性」について、そしてそれが子育て世代にとってもだけ魅力的、かつ本来の保育であるかが明確に打ち出してよいいと思います。県外、海外への視察もぜひお願いします。</p>
	13	地域推進型移住定住の促進	8	0	1	<p>□1 達成度はCかと。移住ガーデンの所在位置に疑問です。移住者を呼び込むなら鳥取初心者の方がいいのかもしれない。その空港の構内はどうしよう？空き家に関してはニーズはあっても住める物件がないのが実情で、ここを解決しないと移住定住者も増えないのでは。</p> <p>□2 外部委託、ガーデンの効果が見えない。</p>

二次評価結果

※二次評価は、各実施計画の平成29年度実績に対する担当課の自己評価結果の妥当性について、市民委員による外部評価を実施したものです。

体系	実施計画(取組内容)	二次評価結果			自由記載 □意見 ■質問 ○資料要求 (文字は3. 妥当ではない)理由として書かれたコメント)
		A	B	C	
柱1 施策⑤	15 市の行政サービスの満足度等の的確な把握と施策への反映	8	1	0	□ スピード感が感じられない。
	16 ①広聴・広報一体化基本方針の策定 ②広聴機能と広報機能を集約した仕組み・体制づくり ③政策決定過程において市民の意見を反映する仕組みの再構築	8	0	1	□1 達成度はOKくらいかと。広聴制度を知る市民はほとんどいないのでは？私の周りで、何かあっても相談できる場所を知らないという人は多いです。もっと身近に知る方法があったらいいなと思います。 □2 特にないが、重要な取組なのでしっかり頑張ってください。
	18 ①部局別情報発信ページの開設 ②市民への情報提供のあり方検討会議の充実 ③市ホームページの抜本的見直し	7	1	1	□1 達成率の算出の仕方がよく分かりませんでした。若者への周知という意味ではSNSは必須。HP開設も大切ですが、HPは興味がない人は見ないと思うので、そういう人にどうやって目を向けてもらうかが大切な点ではないかと。 □2 成果指標の意味がよくわからないので、評価できない。 □1 雇用の創出は今後とも必要ではないか。 □2 目標を上回る雇用を創出したとあるが、正規雇用ですか？増えた理由は？ □3 起業支援については、その後の継続性にも着目したいと考えます。 □4 雇用創出数を成果指標としている点に、疑問が残る。失われた雇用は創出する必要がないのか？ □5 鳥取は企業の街になれると思います。もっと推進していくべきかと。
柱2 施策①	19 ①第3次鳥取市経済再生・雇用創出戦略に基づく事業の推進 ②起業支援策の強化 ③働き方改革の推進	8	1	0	□1 鳥大、環境大学生へのアビールは1年生から始めるべきだと思います。せつかくの4年の間で、どれだけ鳥取を第一の政績と思えるようになるかは、行政の力だけでなく、コミュニティでなく、コミュニティだと思います。そこに行政がもっと取り組むことも無駄ではないと思います。 □2 進捗しているか成果が出ていない。 □3 事業中止をふくむ大幅な見直しの検討が必要と思われる。
	20 登録制に基づく、職員採用試験情報及び市内誘致企業等の就職情報の配信	8	0	1	□1 市が行う必要性をあまり感じない。 □2 成婚後の居住地確認を、何をもって進捗か不明。継続すべきかも疑問。 □3 成婚組数での実績の把握は難しいのではないかと。 □4 昨年度の本委員会の報告にある、抜本的な見直しに取り組んでもらいたい。 □5 「行政が婚活なんて…」という意見もあるかと思いますが、私はとても大切なことだと思います。応援します。
柱2 施策②	21 ①すごい！鳥取市婚活サポートセンターの運営 ②参加しやすい婚活イベントの実施	7	2	0	□1 不妊治療に関しては、各種制度の拡充とあわせて、その制度を活用しやすい環境(気兼ねすることのない)整備が必要であると考えます。 □2 企業や社会への啓発に注力していただきたい。 □3 継続して改善に取り組んでもらいたい。 □4 企業向けの啓発が出来なかったのでは…とあったので、達成度はCあたりかかなと思います。この問題はとても大切で繊細で人生レベルのことです。治療の甲斐あって妊娠出来た方もおられます。たくさんの人を救っている大切な項目です。
	22 ①不妊治療制度の拡充 ②不育治療制度の創設 ③民間企業への不妊・不育治療休暇制度導入の勧奨	8	1	0	□1 需要と供給が合っているのか？②③とも足りない。 □2 各施設の定員充足状況が不明。よって「利用者が増加傾向にある」と言っても結論過ぎて分からない。 □3 頑張ってください！
柱2 施策③	23 ①多子世帯への子育て支援の強化(第3子以降無料等) ②病児・病後児保育の拡充 ③休日保育実施園拡充の検討	7	1	1	□1 実際に「学童に入れないから1年生でも躰っ子がたくさんいる現状です。孤独、孤食を生んでしまうのから、大人にできることはまだまだたくさんあると思います。
	24 放課後児童クラブの運営のあり方の見直し	9	0	0	

二次評価結果

※二次評価は、各実施計画の平成29年度実績に対する担当課の自己評価結果の妥当性について、市民委員による外部評価を実施したものです。

体系	ID	実施計画(取組内容)	二次評価結果			自由記載 □意見 ■質問 ○資料要求 (赤字は「3. 妥当ではない」理由として書かれたコメント)
			A: 妥当である B: わからぬ C: 妥当ではない			
			A	B	C	
柱2 施策③	25	①サービスタクソ付高齢者向け住宅誘致の推進 ②公共施設リノベーションの推進(シニアスクールの開講)	8	1	0	□1 妥当な判断だと思ふ。 □2 民間への委託後も行政としての見守りはしてほしいと思います。
	26	高齢者が取り組みやすいレクリエーションイベント大会等の誘致	7	2	0	□1 取り組みの趣旨は理解できるが、ボウリング大会の参加者数も不明で、開催したイベント数だけでは評価が難しい。 □2 高齢者の体力も様々で、大きな大会からもっと身近な少人数の大会など数の増加を望んでいます。鳥取は元気なお年寄りが本場に多いので、シニアスクールしかり、シルバーで働くしかり、たくさんの活躍の場があつてほしい。
	27	高齢者を対象とした生涯学習の推進	7	2	0	□1 とても良い取組なので積極的なPRをしてほしい。 □2 自ら出向くことはできないが、頭ははつきりしている高齢者の学習環境も進めてほしい。
柱2 施策④	28	①外国人観光客によるクチコミ情報発信の促進 ②ファミツアアの対象区域の拡大検討と体験型ツアー、各国の文化に応じたミニチュアの新規開発 ③通訳アプリ開発の実証実験 ④外国人観光客割引高速バスの運行	9	0	0	□1 滞在型観光につながる活動が必要であると考えます。 □2 事業費の規模を考えると、成果指標の数値設定をさらに高くしても良いのではないかい？
	75	砂像のまちとりの推進	8	0	1	□1 砂の美術館の入館者数が、大幅に減少していることに対応するのか？ 滞在型観光への貢献がどの程度なのかも検証が必要なのでは？
	29	個人住民税の特別徴収強化	8	1	0	
柱2 施策⑤	30	課税の適正化、未申告法人等調査の強化	7	2	0	
	31	①コンビニ納付の拡充、ペイジー口座振替、クレジット収納等の導入検討 ②ペイジー口座振替の推進	9	0	0	
	32	①ペイジー口座振替、クレジット収納等の導入検討 ②ペイジー口座振替の推進	9	0	0	
	33	債権回収の推進	7	2	0	
	34	第5次鳥取市行政改革大綱に基づく使用料の見直し基本方針の見直し	6	3	0	□1 計画・進捗状況の記載が具体的でないため、判断できない。

二次評価結果

※二次評価は、各実施計画の平成29年度実績に対する担当課の自己評価結果の妥当性について、市民委員による外部評価を実施したものです。

体系	ID	実施計画(取組内容)	二次評価結果			自由記載 □意見 ■質問 ○資料要求 (太字は「3. 妥当ではない」理由として書かれたコメント)
			A	B	C	
			A:妥当である	B:わからぬ	C:妥当ではない	
	35	①プレミアム付きふるさとプレゼントの開発 ②ふるさと納税ポイント制度の導入検討 ③ふるさと納税ポイント制度の運用	7	1	1	□1 納税額が前年と比べて大きく減少してしまっただが、これは一時的なものであって次年度からは計画当初予定していた額に戻るのだから、今年度の納税額を参考に次年度の増加目標など具体的な数字を新たに設定しないと、今後の展望が分かりにくいのではないだろうか。 □2 取組組みそのものに疑問を感じているので、評価できない。
	36	①各種公共施設内のスペースなどへの小規模ネーミングライツの検討 ②広告収入等の拡大(民間活力による市有財産の有効活用)	7	2	0	□1 植栽の剪定でA? □2 計画の取組内容が不明のため、成果との関連が不明で評価できない。 □3 今後増えたいことを望んでいます。
	37	①農林水産物等の国内外への新規販路開拓 ②高値販売の輸出ルート確保 ③6次産業化ネットワークシステムの構築	7	2	0	□1 「関西圏の事業者」がどのような事業者か不明。 □2 地域商社ととりりの早期自立、機能発掘に向け、関係者による積極的な関与が必要であると考えます。 □3 市と地域商社のそれぞれの取組み、役割がよく分からない。マッチングサイトの運営は地域商社の役割ではないのか? □4 必要なものに取組み、今後ますますの発展を願っています。
	38	①魅力ある地元産品の開発、販売促進 ②地域商社設立の支援	9	0	0	□1 「〇件の取引が成立した」とあるが、内容が不明。 □2 ロングセラーになるにはハードルは高いと思いますが、人の強い思いがあるところに資金が注がれることはいいことです。頑張ってください。
	76	ビジネスマッチング支援事業の強化	7	2	0	□1 取引成立件数大幅達成だが、内容にもよるのではないか。 □2 実績は評価できるが、行政の役割なのか??
	81	①リノベーションによるまちづくりの推進 ②まちづくりアワード創設の検討	7	1	1	□1 「②まちづくりアワード創設の検討」達成状況の自己評価において、単に準備を進めたという事実だけでなく、準備における評価や実現の可能性について、もう少し具体的に書くべきではないだろうか。 □2 まちづくりに関心を持つ企業は多く、その支援制度については必要に応じて見直しを行っても良いのではないかと考えます。 □3 成果指標の意味が不明なため、評価できない。 □4 移住者が増えている鳥取では、家守さんの活躍の場は多いと思います。

柱2
施策⑥

二次評価結果

※二次評価は、各実施計画の平成29年度実績に対する担当課の自己評価結果の妥当性について、市民委員による外部評価を実施したものです。

体系	ID	実施計画(取組内容)	二次評価結果			自由記載 □意見 ■質問 ○資料要求 (文字は「3. 妥当ではない」理由として書かれたコメント)
			A: 妥当である B: 妥当ではない C: 妥当ではない			
			A	B	C	
柱3 施策①	39	①固定資産台帳の整備 ②公共施設総合管理計画の策定 ③施設保全情報台帳の作成 ④中長期保全計画の策定	8	1	0	□1 事業の達成度を評価するにあたって、「ファシリテイマネジメント推進に必要な計画数」の増加が指標として適切なのか分りにくい。(数年かけて事業に関連したいくつかの計画を立てることを目的としており、当初予定していたベースより順調に進んでいるということなら話は分かるが) □2 公共施設の更新問題はどこの自治体も大変だと思います。
	85	地方卸売市場の今後の役割と機能を含むあり方の検討	9	0	0	
	41	①各種インフラ長寿命化計画の策定(市営住宅長寿命化計画の更新) ②公営住宅の効率的な更新方法の検討	9	0	0	□1 PFILに関しては現状手探りの感があることから、より発信力を上げることでも市民の関心を引く必要があると考えます。
	43	各種インフラ長寿命化計画の策定(漁港機能保全計画)	8	1	0	
	44	各種インフラ長寿命化計画の策定(各下水処理関連施設の長寿命化計画)	9	0	0	
	45	各種インフラ長寿命化計画の策定(河川構造物長寿命化計画)	9	0	0	
	46	①未利用財産の利活用についての方針の見直し ②不用品の公表等の実施	8	0	1	□1 未利用財産の見直しについての方針がはっきりしない。 □2 未利用財産の売却だけでなく、庁内の利活用も推進して頂きたい。 □3 応援します。
	47	行政経営システムの本格運用	8	1	0	■1 職員提案で実施されたものはあるか。 □2 職員の仕事が増えただけではないのか？
	48	①第2次補助金等適正化方針の策定 ②第2次補助金適正化方針の運用 ③全庁横断的な補助金のあり方検討会議の設置	6	2	1	□1 書類の簡素化は急務です。弊害と言っていると思います。評価は、達成度はもう少し低いと思います。 ■2 成果指標である補助金額の削減率がH31年度にしかなく、現状の数値から順調と判断した理由が不明。
	49	政策的な事務事業についてのサンセットルールの策定	8	0	1	□1 補助金が本当に必要な場所に必要額、投入されることを願います。
柱3 施策③	51	交付税措置を除く市債の元金償還金及び残高の削減	8	1	0	
	53	新地方公会計制度の導入による効率的な行政経営の推進	9	0	0	

二次評価結果

※二次評価は、各実施計画の平成29年度実績に対する担当課の自己評価結果の妥当性について、市民委員による外部評価を実施したものです。

体系	ID	実施計画(取組内容)	二次評価結果			自由記載 □意見 ■質問 ○資料要求 (文字は3. 妥当ではない)理由として書かれたコメント)
			A	B	C	
			A:妥当である B:わからない C:妥当ではない			
柱3 施策④	54	①生活習慣病対策プロジェクトチームの活動推進 ②生活習慣病重症者予防保健指導事業の推進 ③特定保健指導部門再編の検討	9	0	0	
	55	①ジェネリック医薬品の利用促進 ②鳥取市国民健康保険医療費適正化広報キャンペーンの拡充	8	1	0	□1 他市の同指標数値との比較はどうか? □1 成果指標の意味がよく分からない。 □2 応援したいと思っています。高齢者は子どもと同じで「できない」「わからない」「守らなければ」「守らなければ」ではなく、「何でもできる」「全部わかっている」から、仕事、子育て、趣味、運動などともっと活躍の場を埋やしてほしい。 □1 四半期ごとの推進目標が不十分では? □2 手続きの簡素化は、すべての分野で急務だと思われれます。
	82	高齢者の介護予防を目的とした社会参加の促進	7	2	0	
	56	①市独自の環境マネジメントシステムの運用 ②中核市移行を見据えた環境マネジメントシステムの見直し	9	0	0	
	78	新電力の利用促進	9	0	0	
柱3 施策⑤	57	①第2次外郭団体の経営改善及び統廃合に関する方針の策定 ②鳥取市土地開発公社経営健全化計画の見直し	8	1	0	□1 成果指標の借入金利息の額から、迅速かつ適正な対応が求められる。
	58	鳥取市水道事業長期経営構想の推進	9	0	0	□2 課題がよく分からない。
柱3 施策⑥	59	①第2次鳥取市立病院改革プランの策定 ②医師奨学金制度の継続 ③新鳥取市立病院改革プラン(第2次鳥取市立病院改革プラン)の推進	9	0	0	□1 重要な課題なので、解決策の抜本的な再検討を期待したい。
	60	①上水道事業と下水道事業の組織統合の在り方についての検討 ②上水道事業と簡易水道事業の事業統合の推進 ③水道料金と下水道使用料の賦課徴収業務の一体化の検討	9	0	0	□2 削減は時に思い切っていないといけない場面もあるかと思えます。
	61	水道料金と下水道使用料の賦課徴収業務の一体化の検討	8	1	0	
	62	①上水道事業と下水道事業の組織統合の在り方についての検討 ②水道料金と下水道使用料の賦課徴収業務の一体化の検討	6	2	0	■1 なぜ人件費削減ができなかったのか。 □2 指標の削減目標が適切なのか分からない。(数字の根拠となる要因を探してみたものの、年ごとの計画が交差しておりはつきりと分からなかった。) ■3 何をベースに計算された指標だったのか? □4 60-①③と同じ取組内容?
	63	下水処理場の統廃合の推進	8	1	0	

二次評価結果

※二次評価は、各実施計画の平成29年度実績に対する担当課の自己評価結果の妥当性について、市民委員による外部評価を実施したものです。

体系	ID	実施計画(取組内容)	二次評価結果			自由記載 □意見 ■質問 ○資料要求 (文字は3. 妥当ではない)理由として書かれたコメント)
			A	B	C	
柱4 施策①	64	①情報システムの一元管理 ②市が保有するオープンデータ活用方針の策定 ⑤総合窓口システムの導入による窓口サービスの見直し ④市が保有するオープンデータの活用	9	0	0	□1 業務効率化の観点から積極的な推進をお願いしたいと思います。
			9	0	0	□1 便利なシステムでも知らないことが多いです。もっと市民全体に伝わる方法があったらいいなと思います。
	83	電子決裁の推進	9	0	0	
柱4 施策②	67	①システム再構築を契機とした既存事務手順の棚卸 ②業務手順書の再整備	8	1	0	□1 市民へのサービス改善にもつながるものであり、既存事務手順の棚卸については随時行っていただきたい。
			9	0	0	□1 「早い行政」は市民にも職員さんにも優しいでしょう。
柱4 施策③	69	弾力的組織再編・能力の最大発揮を目指した人員配置の実施	8	1	0	□1 内事が不明、添付資料が保健所のHPであり、参考にする情報として十分でない。「保健所が整備できたい」ということを意味しているのか？ □2 とても良い取り組みだと思う。
柱4 施策④	84	職員の働き方改革の推進	9	0	0	□1 行政が積極的に取り組むことに大きな意義があると思います。 □2 とても良い取り組みだと思う。 □3 実際職員の方かと思う「なくともいい、無駄な業務」「簡略化できる業務」にはなにかがあるかと思ってるかお聞きしたいです。現状を変えるには勇気と覚悟がいるので、自分ではそう簡単には進めません。
			8	1	0	■1 女性管理職の変動を知りたい。 ■2 メンター制度の導入により、現場の職員さんたちがどう感じているのか、何がよくてまたその逆はなどの意見を聞いてみたい。
	72	健康管理計画の策定	9	0	0	
柱4 施策⑤	73	①新たな定員管理計画の策定 ②新たな定員管理計画の運用	9	0	0	
柱4 施策⑥	74	①人事評価制度の見直し ②新給与体系の研究	9	0	0	□1 具体的な内容が知りたい。 □2 私の団体は鳥取市さんから助成もしてもらっていただき、担当課には親身に相談にものっていただいたりお世話になっておりますが、現場の業務を視察に来ていただいたことがありません。実際の市民活動や生活を見て聞くことが、血の通った行政を作るのではないかと考えます。机上だけでは分からないことを知れば、「本物を見抜く力」「人を幸せにする感性」を身に着けられ、「弱者に寄り添える行政」になるのでは。補助員は本当に必要などころに使われているのか、「余っているから使わって下さい」という風潮はもうやめにして、使う先も職員さんが見いだせるような、活気ある「鳥取市行政」になってほしいと思います。